

くろしおちょう

黒潮町

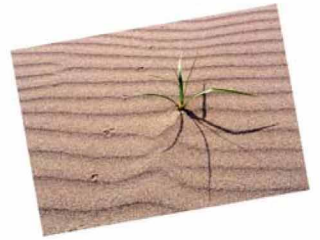
私たちの町には美術館がありません。
美しい砂浜が美術館です。

黒潮町入野の延長約4キロメートルの砂浜をそのまま美術館に見立てた「砂浜美術館」。館長は、沖を泳ぐニタリクジラ。作品は、砂浜に咲くらつきょうや、流れ着く漂流物、波と風がデザインする模様。1989年から始まった「Tシャツアート展」は、一般応募した作品をTシャツにプリントし、砂浜に洗濯物を干すように並べて展示。他にも、らつきょうの花見や、漂流物展など、自然を生かしたユニークなイベントを開催している。



ホエルウオッチング(4~10月・要予約)では、クジラやイルカが見られる。

11月になると可憐な薄紫色の花を咲かせるらつきょう。上旬には松原で「潮風のキルト展」を開催する。



5月の連休に行われるTシャツアート展。砂浜に約1,000枚のTシャツがひらひら。

【問い合わせ先】

NPO砂浜美術館 TEL0880-43-4915



たたきはボン酢のタレが一般的だが、本場の漁師は塩で食べる。

【問い合わせ先】

カツオふれあいセンター 黒潮一番館
TEL0880-55-3680



黒潮一番館では、カツオのたたきづくり体験や、レストランでの食事もできる。

釣ったその日に味わう
日戻り
カツオのたたき
黒潮町佐賀は、日本のカツオ一本釣漁の基地として有名。漁港のすぐ隣にある「黒潮一番館」では、その日の朝水揚げしたカツオを午後には食べられる。カツオのたたきづくり体験も(要予約)。
わら焼きカツオを地元日塩で召し上がれ!

高知県・黒潮町

DATA

総人口 12,946人
世帯数 5,749世帯
面積 188.47km²
人口密度 68.69人/km²

